

元気なグループ紹介

空手クラブ

(時安)



写真は平成19年度の来見公民館祭に出演した時のものです。



毎週、木曜日の夜になると、「時安文化センター」では、平成16年から時安の加藤頼之さんが指導されている「空手クラブ」の子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

ここでは、現在、小学生を中心とする15名の子供たちが練習しています。中には3歳の子供もいます。

「空手クラブ」は、①健康な心と体をつくる、②正しい礼儀作法を身につける、③他者をいたわる気持ちを養う、④自分の身は自分で守る(自己防衛)ことを身につけさせることを目標として、指導されています。

そのために、まず挨拶と靴をそろえることをきちんと教えておられ、更に、精神を鍛えるために「瞑想」も行っておられます。

最近のマンガやゲームは、暴力的な場面がよくあり、これも影響してか、簡単に人に暴力を振るったり、殺人事件が頻繁におきる社会情勢になって

います。

この教室で学んでいる空手は、「フルコンタクト空手」(直接打撃制)といって、基本を丁寧に教えたうえで、組み手で相手に「正拳」や「蹴り」を入れる練習も行っています。もちろん、安全防具をつけて行っています。子供たちは、この練習を通じて、体の「痛み」を常に経験します。したがって、日常生活の中でも、他者に対して、人の「痛み」がわかる子供に成長していきます。

この「空手教室」の保護者から、「最近子供が礼儀正しくなってきた」

「いらいらしていたが落ち着いてきた」、「人の話をよく聞くようになった」、「いじめをしていた子が人をかばうようになってきた」などの声が寄せられています。

指導者の加藤頼之さん、それに補助役として指導されておられる川上保隆さん(井関)・馬屋原真さん(上)の、地道な指導で、子どもたちは大きく成長しています。

受講料は無料です。



編集後記

あわただしい年の瀬を迎えた中で、新たなスタートとなりました。議員定数が4名減の14名となりましたが、12名定例会では12名の議員が一般質問に立ち、町の未来を語り、町の持つ課題をたどりました。町の将来に関する問題について4つの意見書を国へ提出いたしました。

した。議員全員が、議会の持つ使命を痛感し必死です。議会広報も今号から新メンバーでの発行となりました。限られた紙面ですが、出来るだけ、ありのままに分かりやすく編集し、皆様にお届けしたいと思っています。

次号からは新しい企画も考えていますので引き続き、ご指導・ご鞭撻・ご愛読をよろしくお願い致します。(木)